



人生を豊かにする「移動」をサポート

(株)キャビック代表取締役社長 兼元秀和さん



半世紀にわたり、タクシー会社として地歩を固める一方で、近年では介護施設の運営や訪問介護といった福祉・介護サービス

にも力を入れている(株)キャビック。今回のコンテストでは、両方の事業で培った事業基盤やノウハウを融合・発展させ、高齢者や障がい者の生きがいづくりを後押しするサービスと新規顧客開拓を図る取り組みが評価されました。

— 介護事業に取り組んだきっかけは？

兼元 昭和52年、府内で初めてリフト付きのタクシーを導入しました。私たちタクシー会社が得意とする「移動」というサービスを活かして、高齢者や障がい者の外出を積極的に支援していただくことができたのがきっかけです。平成17

— 御社のビジネスの強みは？

兼元 タクシーの車輛や配車システム、介護ノウハウ、人材など自社の経営資産をうまく活用することで、ビジネスのすそ野が広がっています。例えば5年前には、24時間対応の「夜間対応型訪問介護サービス」を始めました。介護タクシーの利用は主に昼間に集中しますが、独居高齢者や老老介護のご家庭など、夜間でも在宅ケアが必要な方がたくさんおられます。当社では、ホームヘルパーの資格を持った130名のケアドライバーが、昼も夜もタクシーを走らせています。緊急コールがあったとき、GPSで一番近い車を手配し、経験豊富なケアドライバーをいち早く利用者のもとへ派遣することが可能です。タクシーをベースにお客さま一人ひとりのニーズに合わせたサービスを提供できるのが当社の強みでしょうね。

— 会議所の支援に期待することは？

兼元 企業である以上、社会性だけを追求するのではなく、きちんとした利益を上げていかなければならないと思っています。今後、ビジネスとしてどのようにならざるを得ないのか...。会議所にはさまざまな分野のブレイクが求められるので、幅広い支援をお願いしたいです。

— 今回のビジネスプランの特徴は何ですか？

兼元 旅行や映画、観劇などを楽しみたいが、出かけるのに余計な気を遣ったり遠慮したり...という高齢者・障がい者も少なくありません。私たちは、通院や買い物など生活するために必要な移動だけではなく、趣味や生きがいづくりのためのお出かけをお手伝いしたいと考えています。まずは、ジャンボタクシーなどを活用した日帰りツアーを実施し、どこでも気軽に外出できる楽しさ、喜びを皆さんに体験していただきたいですね。将来的には、若手社員などで構成する社内チーム「TEAMNEXT」が中心となって、斬新で魅力的な企画をどんどん提供していければと思っています。



ケア&ケアタクシー

— ケア&ケアタクシー

— ケア&ケアタクシー



お出かけケアタクシー

〈会社概要〉

(株)キャビック

一般乗用旅客自動車運送事業、介護事業など

京都市右京区梅津段町8

☎075-861-1188

<http://www.cabik.co.jp/>